

岩 手 県 立 大 学 大 学 院
総 合 政 策 研 究 科
博 士 前 期 課 程

令和8年度(第1次募集)

入学試験問題

専 門 科 目

志願区分： 一 般

注意事項：

1. この試験は、10 時 00 分から 12 時 00 分までである。
2. 「始め」の合図があるまで、問題を見てはいけません。
3. 試験中に、問題冊子および解答用紙の印刷不鮮明、ページの脱落などがあつた場合には、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
4. 解答は、黒鉛筆（シャープペンシルも可）で記入しなさい。万年筆、ボールペン等は使用してはいけません。
5. 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

専門科目

注意事項：

1. 1から6の6題のうち、2題を選んで解答しなさい。また、選んだ問題番号を
解答の最初に明記しなさい。
2. 解答は、問題別にそれぞれ別の解答用紙に書きなさい。
3. 各解答用紙の所定の欄に、志願区分、受験番号および氏名を記入しなさい。

1

現代的暴利行為について論じなさい。

2

2009年に歴史的な政権交代を達成し誕生した民主党政権は、その大きな期待に十分に応えることができず、3年あまりでその幕を降ろした。戦後政治史における民主党政権誕生の意義ならびに、それがなぜうまくいかなかったのかについて概説しなさい。

3

1994年の政治改革関連四法をはじめとする、いわゆる「政治改革」は、日本政治を大きく変えた。このことについて、制度改革の具体的内容、背景、帰結などを総合的に論じなさい。

4

日本の住宅地や市街地を流れる中小河川は、1970 年から 1980 年をピークに汚濁が進行した。その後、公共下水道の整備が進み、近年は水質が改善したが、水生生物は以前のように戻らない事例が多い。このような状況が生じる理由を、土地利用と河川整備の観点から示すと共に、改善するために施策としてどのような対応が有効と考えられるか。具体的な対応策を示しつつ 600 字以内で示しなさい。

5

我が国に生息・生育する外来種について、以下の(1)～(3)の問いにそれぞれ 150 字以上 200 字以内で答えなさい。

- (1) 外来種が、生態系やヒトおよび産業にもたらす影響について説明しなさい。
- (2) 外来種を一種選び、生育・生息域が拡大した経緯と生態的特徴、およびその種が引き起こす問題について説明しなさい。
- (3) (2) で取り上げた外来種が引き起こす問題を解決するためには、どのような方法があるか。あなたの考えを述べなさい。

里山では、従来から過疎化や高齢化に伴うさまざまな課題が指摘されている。近年は、日本全体の人口減少化による影響も里山に及んでいるとされている。また、生物多様性の観点からも課題があると言われている。

日本の生物多様性には、次の4つの危機があるとされている。

- 第1の危機 開発など人間活動による危機
- 第2の危機 自然に対する働きかけの縮小による危機
- 第3の危機 人間により持ち込まれたものによる危機
- 第4の危機 地球環境の変化による危機

里山における生物多様性の課題について、4つの危機の観点から整理し、600字以内で述べなさい。ただし4つの危機すべてが里山と関連しているわけではない点に注意すること。